

⚠ 注意

組み立て上の注意

- 組み立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「組み立て方」に従って正しく組み立ててください。
- 組み立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組み立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組み立てる時に、部品の端部などけがをしたり、指をささないで十分に注意してください。
- 部品に破損や不具合がある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室までご連絡ください。
- 組み立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面が滑らないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 設置する場所の近くで組み立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組み立てることをおすすめします。
- 本体を固定するために、シェルフは、必ず2つ以上（上・下段）取付けてください。
- シェルフやシェルフに相当する部品が同梱されている場合は、それが水平であり高さが揃っているか確認してください。

使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。また、本来の用途以外での使用はおしめください。
- 各部分がしっかり組み立てられていることを確認した上で使用してください。組み立てが不十分なまま使用すると非常に危険です。
 - 水槽は絶対にのせないでください。シェルブ類がたわみ、水槽に無理な力がかかるため破損して水漏れ等の原因となります。
 - 振動の多い場所、またはドアや家具が当たる可能性のある場所には設置しないでください。落下や破損、けがの原因となる恐れがあります。
 - 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はおしめください。
 - ストーブなど熱機器や火気そのほかでの使用はおしめください。
 - 湿気が多い場所での使用や本製品を濡れたまま放置するようなことはサビが発生する原因になります。濡れた場合は乾いたやわらかい布等で拭いてください。
 - フロアリングなどキズが付きやすい床面で使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
 - じゅうたんや畳などやわらかい床では荷重で沈んだり跡がつくことがあるため、敷物や当て板を敷いてください。
 - クッションフロア材（塩化ビニル樹脂）の上には本製品を設置して、長時間いたったり、紫外線や高温にさらすと、色移りで表面が変色する場合があります。
 - ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えてものをのせないでください。
 - 格子状のシェルブには、安定しないものはいけません。
 - 加熱したなべ・湯沸かし・熱湯の入ったコップなど熱いものを直接置かないでください。
 - AV機器・パソコン類・レンジなどの家電製品を設置する場合は、その取扱説明書に従って周囲に十分な隙間を確保して通気を良くしてください。家電製品の故障や火災の原因となります。
 - 上段に重いものをのせないでください。不安定になり転倒の原因になります。
 - 本体にのぼったり、よりかかったり・座ったり・踏みかたとして使用することはおしめください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がったらないでください。特に幼児や子供には注意してください。
 - 本体を移動する時は、引きずらないでください。床面をキズつける原因になります。
 - 本体を移動する時は、載せているものを全て下し、ボールをしっかり持ってゆっくり移動してください。ボール以外を持ち上げると部品が外れる可能性があり危険です。
 - 本体をより安定させた場合は、建物の壁・床・天井などに市販の固定金具や固定部材（日曜大工売場などで求めください。）でしっかりと固定してください。
 - 使用中に、破損・変形・異音などの異常が生じた場合はただちに使用をおしめください。
 - シェルブについて、パンチングシェルブ・ウッドシェルブ・スライダシェルブ・ハーブシェルブ・ハンガーボール・置きシェルブ・ワイヤーバー・バスケット・コの字・バーなどシェルブに相当する部品が同梱されている場合やお客様ご自身で追加購入して使用される場合は、シェルブと同様の注意が必要です。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。ひどい汚れは、薄めた中性洗剤を含ませ固く絞ったやわらかい布で拭き取り、その後乾いたやわらかい布で水分を拭き取ってください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉の使用は避けてください。表面がはがれたり変色する原因になります。化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含む製品を使用する場合は、必ずその注意書きに従ってください。
- 各部がゆるんでいないか、定期的に点検してください。

各部が緩んでいないか、定期的に点検してください。



お客様相談室

〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10

0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】
※商品名・品番をご確認の上、お電話ください。
※電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて
利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

MADE IN CHINA

◎品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに弊社お客様相談室へご連絡ください。

◎本製品及び梱包材を廃棄する時は、お住まいの自治体の取決めた処理方法に従ってください。

◎天災などの不可抗力やお客様ご自身での修理・改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。

Lot No,

この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは商品改良のため、予告なく変更する場合があります。イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。



ラテテンションラック 5段 コの字バー付

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

品番	組み立てサイズ(cm)			シェルフのサイズ(cm)		ポール径 (mm)	耐荷重(kg)※1	
	幅	奥 行	高 さ	幅	奥 行		シェルフ(1枚あたり)	全 体※2
LL4520-5T	(約)47.5	(約)21	(約)220~280	(約)44.5	(約)19.5	φ19	30	150
LL4525-5T		(約)26			(約)24.5			
LL6020-5T		(約)21			(約)19.5			
LL6025-5T		(約)26			(約)24.5			

※1 耐荷重の値は、シェルフに均等に荷重をかけた場合の値です。耐荷重は測定値であり、この値を保証するものではありません。
 ※2 乗せるものの合計荷重が、表記の全体耐荷重を超えないようにしてください。全体耐荷重は、シェルフなどを買い増した場合も表記と同じです。

內容明細

内容物を下記の明細に照らし合わせて、組み立てる前にご確認ください。

部品名	シェルフ	PPシート	コの字バー	スリーブ
部品図	 ※シェルフは品番によりサイズが異なります。 イラストはイメージです。			 シェルフを取付けるための部品です。
数 量	5枚	5枚	1枚	24組 + (予備2組)

部品名	テンションポール	ポール
部品図		
数 量	各2本	各2本

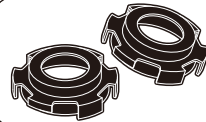
部品名	ねじ	ワッシャー
部品図	 テンションポール(天井押し当て部)に使用する部品です。	 テンションポール(天井押し当て部)に使用する部品です。
数 量	6本	6枚

必要な工具



⊕ドライバーをご用意ください。

下記の部品は予めボールにセットされています。			
部品名	キャップ	ジョイント	アジャスター
部品図			
数 量	2個	8個	4個



開梱時にシェルフのリングに付いているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するものです。
組立てには必要ありません。

250819D

この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは商品改良のため、予告なく変更する場合があります。イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。

1

シェルフ取り付けの位置決め

ボールに刻まれた溝がシェルフの位置になります。それぞれのボールに同じ高さの印を付けておくと組み立てやすくなります。

※高さを合わせる目安として、等間隔に二重線が付いています。
※二重線のところは二重線の上側に印をつけてください。

2

スリーブの取り付け

スリーブをボールの溝にはまるように取り付けます。取り付け後、スリーブが上下に動かないことを確認します。

※詳しくは「スリーブの取り付け方」を参照してください。

3

コの字バーの取り付け

コの字バーのそれぞれのリングに2のボールを差し込みます。最下段から取り付けます。

イラストは最下段にコの字バーを取り付けるパターンですが、シェルフの場合も同様に最下段から取り付けてください。

4

中部ボールの取り付け

中部ボールについているジョイントを下部ボールにねじ込むように取り付けます。

△注意
中部ボールを取り付ける際は、必ず垂直に取り付けてください。斜めに取り付けるとジョイントがボールに入らなくなります。

スリーブを取り付けたボールにシェルフを取り付けます。
※詳しくは「シェルフの取り付け方」を参照ください。

5

シェルフの差し込み

スリーブを取り付けないで、ボールに全てのシェルフを差し込みます。

6

上部ポール・テンションポールの取り付け

上部ポール・テンションポールについているジョイントを中部ボールにねじ込むように取り付けます。

設置する場所によっては固定用ツマミが回しにくくなる場合があります。固定用ツマミの向きに注意して、ゆるまないように下部ポールと共に向きを調整してください。

△注意
テンションポールを取り付ける際は、必ず垂直に取り付けてください。斜めに取り付けるとジョイントがボールに入らなくなります。

7

その他のシェルフの取り付け

最上段から一枚ずつ取り付けます。その他のシェルフも同じ要領で取り付けます。

1
スリーブを取り付ける位置より上にシェルフを持ち上げます。

△注意
高い場所で作業する時は、必ず脚立か踏台を使用してください。スチールラック本体や椅子などを踏台として使用しないでください。

2
スリーブを取り付けます。
※詳しくは共通説明書の「スリーブの取り付け方」を参照してください。

3
シェルフをスリーブの位置まで降ろして取り付けます。

8

シェルフの固定

シェルフの外側のワイヤーを持って、確実に押し込みます。その場合、中のワイヤーに力を加えたり、ワイヤーをたたくようなことはお止めください。

9

完成

PPシートをのせて完成です。シェルフとコの字バーの位置は自由に調整できます。

テンションのかけ方について

テンションのかけ方については「共通説明書」をご覧ください。テンションをかける前に、必ずアジャスターを調節し、本体が垂直・水平で安定していることをご確認ください。

⚠ 危険

素手でジョイントを回さないでください。手を切る恐れがあります。

※ジョイントは予めボールについていますが、下図のように取り外すことができます。

ジョイントが斜めになった場合
ジョイントを布で覆い、ペンチで下図の方向に回して外します。外した後は垂直に取り付けてください。

△注意
ジョイントを回す際は、必ず垂直に取り付けてください。斜めに取り付けるとジョイントがボールに入らなくなります。

共通説明書

スリーブの取付け方

1
片側スリーブの取付け
この時、スリーブ内側の凸部分がボールの溝に合うように取付けてください。

2
反対側のスリーブ取付け
反対側も同様に、スリーブ内側の凸部分がボールの溝に合うように取付けてください。

3
取付けの確認
スリーブ内側の凸部分がボールの溝にはまって、上下にずれないことを確認してください。

シェルフの取付け方

1
シェルフを差し込む

2
シェルフの取付け
反対側も同様に、スリーブ内側の凸部分がボールの溝に合うように取付けてください。

3
シェルフの固定

テンションのかけ方

1
中のスライドポールをのばす
①テンションポールの中にあるスライドポールを天井までのばします。
②天井押し当て部を天井に押し当てます。
③押し当てた状態で固定用ツマミでスライドポールをしっかりと固定します。

2
ポール本体の固定
アジャスターを調整して、天井押し当て部をさらに押し当てるようにします。

3
ネジを使用する場合
より安定させる場合には、天井押し当て部を付属のネジとワッシャーで固定してください。

アジャスターについて

アジャスターを回して、全ての脚が接地するように調整してください。その後、必ず本体が水平になっていることをご確認ください。